

福島町議会議員の評価

評価期間：平成 23 年 9 月～平成 24 年 3 月

評価の分類： ○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

所属委員会・役職名	在職年数	氏 名	年齢
議長（渡島西部広域事務組合議会議長） 総務教育常任委員会委員	32	溝 部 幸 基	64

評価項目	具体的な項目	評 価	
		取組み 評価	結 果 の評価
1. 行政分野の取り組み	・「町づくり基本条例」の目的達成に向けての活動推進	△	▲
	・行政情報の公開・共有の積極的推進	△	▲
	・広域行政の連携推進	▲	▲
	・行政サービスの効率的な運営への提言(外部委託、時間差出勤等)	△	▲
	・行政への不当要求防止対策(行政との適切な対応)	○	▲
	・防災対策の提言(災害弱者・訓練・冬季対策等)	△	▲
	・市町村設置型浄化槽方式の普及推進	△	▲
2. 財政分野の取り組み	・財政健全化の取組み(予算・決算審査・行政評価の充実)	△	▲
	・退職手当制度の抜本的改善	△	▲
	・基金の活用について(財調基金等の有効活用)	△	▲
3. 経済分野の取り組み	・新しい仕事の創出(起業)に挑戦できる支援システムの創設	△	▲
	・異業種連携による「福島ブランド」の開発	△	▲
	・地球温暖化対策の提言(リサイクル・生ごみ堆肥化促進、森林整備等)	△	▲
	・インターネット販売(地場産品)の推進(町 HP の積極的活用等)	△	▲
4. 福祉分野の取り組み	・「健康な町づくり」(全町的な取り組み)で医療費の節減	△	△
	・予防医療の推進	△	△
	・在宅介護支援体制の整備	△	△
5. 教育分野の取り組み	・幼児教育問題(吉岡幼稚園存続・認定こども園設置等)への提言	△	△
	・子どもや高齢者が参加する幅広い生涯学習の推進	▲	▲
	・「自分(達)ですべき事は自分(達)でする」主体性をもった自治活動の推進	▲	▲
	・学校給食をとおして、食育・地産地消の推進	△	▲

6. その他の取り組み	・町民が参画できる議会の実現(議会基本条例の周知)	△	△
	・わかりやすく、すみやかに説明が出来る議会の実現	△	△
	・活発な討議(討論)ができる議会の実現	△	△
	・政策的な提案のできる議会の実現(総合計画への提言)	△	△
	・町議会議員選挙への供託金制度導入	▲	▲
	・個人ホームページの充実(提案、情報発信、参加型)	▲	▲
	・議会ホームページの充実(提案、情報発信、参加型)	▲	△
	・議事録公開のスピードアップ	△	△
	・情報収集と研修参加	△	△
	・議会、議員活動の評価システム導入	△	△
	・インターネットでの議会公開	△	△
	・出前議会の開催	△	△
	・議員研修会(講演)への出講(南幌町議会)	○	○
	・視察の受け入れ対応(鹿嶋市・葉山町他9市町議会等)	○	○
	・各種行事等への参加(58件)、実活動日数(162日)	○	○